

〔パリダマイシン・フェリムゾン・フサライド水和剤〕

農林水産省登録 第19352号
 性状：類白色水和性粘稠懸濁液体
 毒性：普通物
 危険物：—
 有効年限：4年
 包装：500ml×20

ブラシンバリダ®フロアブル

有効成分：パリダマイシンA……………5.0% フェリムゾン(PRTR・1種)……………15.0%
 フサライド(PRTR・1種)……………15.0%



こちらのバーコードをスマートフォン等で読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の新しい情報をご覧になれます。また、詳しい読み取り方・最新情報については11頁をご覧ください。

〔適用と使用方法〕

作物名	適用病害名	希釈倍数	107-ℓ当り 使用用量	使用時期*	総使用回数*	使用方法
稲	いもち病 ごま葉枯病 穂枯れ(ごま葉枯病菌) 紋枯病 疑似紋枯症 〔赤色菌核病菌〕 〔褐色菌核病菌〕 〔褐色紋枯病菌〕 変色米(カーブラリア菌) 内穎褐変病 もみ枯細菌病	1000倍	60~ 150ℓ	14日前	本剤：2回 パリダマイシン：6回 (#1) フェリムゾン：2回 フサライド：3回	散布

#1：育苗箱灌注は1回、本田では5回

⚠️ 効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
- 本剤は長期間貯蔵しておくことと分離するので、使用の際は容器をよく振って均一な状態に戻してから所定量を取り出す。
- 散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけすみやかに散布する。
- 本剤はいもち病防除を主体とし、その他の病害との同時防除に使用できるが、多発時の内穎褐変病、もみ枯細菌病のみの防除には効果が劣ることがあるので注意する。
- たばこ、けいとう及びだいず、あずき、いんげんまめの幼植物には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布する。
- きく(秀芳の力等)には薬害を生じるおそれがあるので、かからないように注意して散布する。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、病害虫防除所等の指導を受けることが望ましい。

⚠️ 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意する。
 - 眼に入らないよう注意する。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。(刺激性)
 - 散布の際は防護マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用する。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
 - かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意する。
 - 直射日光をさけ、なるべく低温な場所に密栓して保管する。
- 12頁記載の注意事項、(1)、(2)、(3)、(4)―Dも合わせてお読み下さい。